

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース											
スクールマネジメント論 2											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	マリノス講師			実務 経験	有り	職種	サッカースクールコーチなど				
授業概要											
組織運営ならびに仮想組織を形成し、各セクションの役割を学びます。											
到達目標											
学生が実際にスクール運営を行うにあたり、必要な知識習得と理解を深め、後期にて「仮想組織形成」各グループによる最終発表を行える状態できる応力向上を目標とする。											
授業方法											
座学にておこなう。プロジェクターにて必要資料・映像の投影・解説および、グループディスカッションにより他者との意見交換および新しい発見や理解を深める。また、必要に応じ資料を配布するとともに、重要事項はメモをとりながら振り返りができる状態にし各学生が習得できるように進行していく。											
成績評価方法											
レポート、課題提出状況。成果発表、授業時間内のグループディスカッションなどにより評価する。平常点、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
・遅刻、欠席の際、教員室へ電話連絡を授業前に入れ担当教員へその旨を伝えること。 ・授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験を受けることはできない。 ・筆記用具を持参すること。											
教科書教材											
必要に応じて資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス。後期授業内容の確認および前期要点の復習。										
第2回	地域連携について。地域住民、サッカーチームとの良好な関係構築について理解できます。										
第3回	保護者対応について。保護者とのコミュニケーションスキル全般について理解できます。										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース	
スクールマネジメント論 2	
第4回	プレゼンテーションスキル。プレゼンテーション(発表)に向けたスキルを理解できます。
第5回	スクール事業所運営について。仮想スクール事業所運営を行っていくグループ分け役割分担を行い自分が仲間と協力して行っていく課題の整理ができます。
第6回	それぞれの役割・課題に対する事業所の方向性をすり合わせをリーダーを中心に行い現状の姿と理想とする姿のギャップが理解できます。
第7回	各グループより現状の進捗状況報告を行い他者・他グループからの意見をもらい今後に向けた理解を深めます。
第8回	報告会をもとに発表に向け各グループの仮想スクール事業者設立内容をさらに深く構築していく過程を理解できます。
第9回	各グループより現状の進捗状況報告を行い他者・他グループからの意見をもらい今後に向けた理解を深めます。
第10回	発表資料作成。デジタルデータ等にて発表するための資料作りを行い実践的な役割が理解できます。
第11回	プレゼンテーションスキル復習。発表に向けプレゼンテーションスキル復習を行いさらに理解を深めます。
第12回	プレ発表。プレ発表を行い本番に向けた最終確認を行い事前準備の必要性が理解できます。
第13回	発表。各グループ仮想スクール事業所について発表を行いこれまでの知識・習得応用ができます。
第14回	各グループ発表を総括しより理解、習得・応用力を高めることができます。
第15回	後期まとめ、試験対策。試験対策。後期授業内容の振り返り、試験対策について理解できます。